

# ともに励まん



平成最後の・・・

2019, 4, 26 (金)

北海道旭川 えいりょう 高等学校 3 年次だより 第 4 号 (通巻 99 号)



## 10連休 3分の1ヶ月が休みだ！

あすから10連休。200年ぶりの「退位」による皇位継承、改元、開校記念日など、話題満載の10日間ですね。でも、月の3分の1も休みじゃ、収入も減って大変、とか、私の職場は休みじゃない、といった方々も世には少なくないわけです。みんなもどこかに遊び行っても、そこで働いている人には感謝の気持ちで接しましょう。決して「客の方が偉いんだ」目線とならないように。

さて、部活動に忙しい諸君も少なくないでしょう。吹奏楽はコンサートもあるとか。密接時間も増えるだろうから、風邪などうつし合わないよう。そして、ここはやっぱり3年生。進路を意識してこの連休を充実させてほしい。最近うるさく言うが、ぜひ、連休には読書もしてほしい。春休みに、自分の進路に関わる読書をしたかな？ まだの人は、読み始めるチャンスでもある。もしかしたら、いまが最後のチャンスかも？ 今回はウラ面に、面接対策も意識したお勧めの本を2冊紹介しています。

ゴールデンウィーク前の、1年生の時と2年生の時の「ともに励まん」を振り返ってみました。過去に担任をもっていたときも、開校記念日やゴールデンウィークの話題には力を入れて通信を書いてきました。

ことしは、この通信も最後なので、やっぱりGWの各祝日について書かせてもらおうと思います。

戦後、昭和23年に制定された「国民の祝日に関する法律」には、それぞれの祝日の趣旨も記されています。その後何度かの変遷を経て、いまの祝日、5月の大型連休の姿があります。そしてことしは即位に伴う祝日が加わって10連休。

### 👉 3度も名前が変わった祝日 4月29日

4月29日は、昭和生まれの先生方にとっては「天皇誕生日」としてのなじみが深かった日です。平成13～14年生まれの子供たちにとっては遠い昔のことのように感じるかも知れませんが、昭和天皇が亡くなった平成元年からは、「みどりの日」という名の祝日となり、その後さらに平成19年からは「昭和の日」と呼び名が変わりました。

〔国民の祝日に関する法律〕

**昭和の日**＝「激動の日々を経て、復興を遂げた昭和の時代を顧み、国の将来に思いをいたす」

### 👉 日にちが変わった祝日 5月4日

「みどりの日」というのは、じつは別な日であったのはご存じですか？

昔は「飛び石連休」などと言って、祝日ではなかった5月4日は会社も学校もありました。そこで5月3日と5日の間の平日を祝日にして連休となるよう、5月4日は「国民の休日」となったのでした（昭和61～平成18年）。

ところが、4月29日の「みどりの日」が「昭和の日」となったために、5月4日を「みどりの日」とすることに。平成19年からのことです。ややこしいですね。

〔国民の祝日に関する法律〕

**みどりの日**＝「自然にたたしむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」

### 👉 呼び名も日にちも変わりません 5月3日

5月3日の「憲法記念日」は、〔国民の祝日に関する法律〕が制定された最初から存在する祝日です。昭和22（1947）年5月3日に現在の日本国憲法が施行されたのを記念して定められました。

なお、憲法はこととして施行72年となります。

〔国民の祝日に関する法律〕

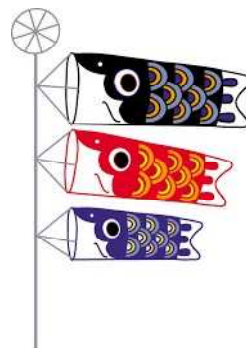
**憲法記念日**＝「日本国憲法の施行を記念し、国の成長を期する」

### 👉 起源は紀元前という祝日 5月5日

5月5日も戦後の祝日法の最初から設定されていた祝日です。

5月5日は古来「端午の節句」という、年に5つある節句の一つで、その起源は、紀元前3世紀の中国に由来するといわれます。古いですね。高校3年間のうち、漢文の時間のどこかで習うことがあるかも知れませんが、「憂国の詩人・屈原」という人が「汨羅（べくら）」というところに身を投げた故事から、土地の人々が屈原の慰霊のためにちまきを捧げたり吹き流しを掲げたりする行事が起こったとされます。それが日本の「鯉のぼり」につながっているといわれます。

この季節、郊外のあちこちに鯉のぼりや吹き流しが大空に舞う姿を目にするのは、とても気持ちが和みますね。〈ウラへ〉



ところで、法律にはこの祝日の趣旨として、ちょっと驚く内容が記されています。

〔国民の祝日に関する法律〕

**こどもの日**=「こどもの人格を重んじ、こどもの幸福をはかるとともに、母に感謝する」

お父さんは、感謝されないんですね。ちなみにこの日を誕生日としてくれたわが母に感謝する伊丸岡でした。

さて、5月1日には新天皇の即位、改元です。滅多に見られない行事などが報じられるかもしれません。ニュースなど見ておきましょう。なお、**5月2日は開校記念日**ですが、永嶺高校がこの日に開校したわけではありません。なぜこの日が開校記念日なのかは私にもわかりません。あしからず…。



## ほんのお勧め

春休み中に、自分の進路に関わる本を1冊読んでおこう！と呼び掛けていましたが、読みましたか？

きょうは『古典歳時記』という本を紹介します。去年の秋出たばかりの本で、「選書」と呼ばれるサイズです。「選書」というのは、新書版よりすこし大きめのサイズで、厚さもちょっと厚い。でも、そんなに専門的というわけでもなく、一般読者にも充分読みやすい。新書より少しだけ知的好奇心を満足させる、というようなレーベルで、新潮社の新潮選書、角川書店の角川選書、朝日新聞出版の朝日選書あたりが有名でしょうか。

さて、くだんの『古典歳時記』は、日本の四季折々と古典とを絡み合わせて紹介しており、まことに興味深い話題が満載です。古典好き、国文学志望者ならずとも、今後も日本人をやっていくなら知っていて損はない教養がいっぱいです。

そこで、(やや打算的ですが) 進路と結びつけるなら、「**推薦面接対策**」にいかがか、ということです。

なにも国文学志望者ばかりでなく、次のような質問、読書体験回答への備えにいかがか、というわけです。

**面接官**「最近どんな本を読みましたか？」

**受験生**「はい。『古典歳時記』という選書が印象に残っています。この本には、日本の四季折々とそれにちなんだ古典の話題がたくさん紹介されていました。私はその中で、平安時代以前は日本人にとって花と言えばサクラでなく梅だったという話題が印象に残っています。新しい元号も、梅に関わる出典と言うことでしたので、いっそう印象に残っています」  
……なあって答えられたら、「ポイントアップ！」するかもよ！

◆【データ】 著者 吉海 直人 2018年09月21日刊 角川選書 1,620円(税込)



もう1冊、**経済経営系を目指す**諸君に、マーケティングの入門書をおすすめ。

『戦略は「1杯のコーヒー」から学べ!』という本です。

ボクは高校生の頃、経済学とはどういうものか、なにが入門書はないかと、「〇〇ゼミ」に質問の手紙を出したことがあります。すると、岩波新書の『経済学入門』といったタイトルの本を勧められた記憶があります。町の書店に注文して取り寄せました。(岩波書店の刊行物は、「書店買い取り」制だったから、売れ残った本は書店の負債になる。よって、田舎の本屋には岩波の本はあまり置かれていませんでした。すると、田舎では岩波新書なんていう一般向け知識啓蒙の書が普及されず、結果、田舎の人には教養が行き届かないことになる。そうして伊丸岡少年は「こんな田舎いやだーっ!」って、東京を目指したのでした。)

さて、この岩波新書は大人向けだったから、なかなか難しかった。当時、新書は今ほどのブームではなく、高校生が読めるような新書はほとんどありませんでした。出版不況だとはいいませんが、ボクはいまの高校生は手を出しやすい出版物が豊富で、じつに幸せだと思うのです。ついでにいうと、むかしは「手紙」が通信手段のメインでした。古典文法の問題集の解説で疑問点があって手紙で問い合わせたら、編著者の大学の先生から丁寧な回答をいただいたことがあります。

**勉強は自分の意志と自分の力でないと身につかない。** 反対に、**意志のある者には恵みの手がさしのべられる。** 期を逃さず、機を逃さず(この同音異字、正解はどちらだ?) 学びのチャンスは自ら捕まえに行こう！

◆【データ】 著者 永井孝尚 2014刊 KADOKAWA 1,512円(税込)

## ☆☆☆ 連休明けの行事と時間割 ☆☆☆

| 行 事 等                |   |             |     | ★時間割を確認しよう |   |   |   |   |   |   |
|----------------------|---|-------------|-----|------------|---|---|---|---|---|---|
| ①②は、1校時2校時をあらわします    |   |             |     | ①          | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ |
| 4月27(土)～5月6(月)まで10連休 |   |             |     |            |   |   |   |   |   |   |
| 7                    | 火 | ⑦前期生徒総会     | 7時間 |            |   |   |   |   |   |   |
| 8                    | 水 |             | 6時間 |            |   |   |   |   |   |   |
| 9                    | 木 | (1年生宿泊研修出発) | 7時間 |            |   |   |   |   |   |   |
| 10                   | 金 | 野球春季        | 6時間 |            |   |   |   |   |   |   |
| 11                   | 土 | 全統記述模試(1)   |     |            |   |   |   |   |   |   |

☆あすは全統マーク模試！ガンバレ！ 連休中事故に遭わぬよう、休みぼけせぬよう！

☆「勉強十戒」なるポスターを、今回付録として配布してみました。ご活用下さい。約40年前、ボクも励まされた箴言集。考案者は旺文社元社長の故赤尾好夫氏です。(文責 伊丸岡)

## 勉強十戒

- 一、学習の計画を立てよう、計画のないところに成功はない。
- 二、精神を集中しよう、集中の度合が理解の度合である。
- 三、ムダをはぶこう、戦略の第一は時間の配分にある。
- 四、勉強法を工夫しよう、工夫なき勉強に能率の向上はない。
- 五、自己のペースを守ろう、他をみればスピードはおちる。
- 六、断じて途中でやめるな、中断はゼロである。
- 七、成功者の言に耳をかたむけよう、暗夜を照らす灯だ。
- 八、現状に対し臆病になるな、逃避は敗北である。
- 九、失敗を謙虚に反省しよう、向上へのクッションがそこにある。
- 十、大胆にして細心であれ、小心と粗放に勝利はない。